



千葉労働局発表
平成 30 年 11 月 30 日

【照会先】

千葉労働局 労働基準部 健康安全課
課 長 北村 明典
主任安全専門官 渡邊 秀明
課 長 補 佐 菰田 清之
電話 043-221-4312

報道関係者各位

～みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える 年末年始～

平成 30 年度年末年始無災害運動 安全パトロールを実施します

千葉労働局（局長 ^{たかはしひでのり} 高橋秀誠）は、平成 30 年 12 月 15 日から平成 31 年 1 月 15 日までの間、年末年始無災害運動（実施要領：別添）を展開し、この運動の一環として、下記の 2 事業場を対象として、千葉県産業安全衛生会議構成機関と共に安全パトロールを実施しますので、その概要をお知らせします。

1 実施年月日及び時間

平成 30 年 12 月 13 日（木） 13：30～16：00

2 パトロール現場

- (1) 名 称：JFE スチール株式会社東日本製鉄所
所在地：千葉市中央区川崎町 1 番地
- (2) 名 称：株式会社クボタ 京葉工場
所在地：船橋市栄町 2 丁目 1 6 番 1 号



3 安全パトロールの編成

- (1) 千葉労働局 高橋局長外 11 名
- (2) 千葉労働局 中山労働基準部長外 11 名

4 参考資料等

- (1) 添付資料
- ①平成 30 年度年末年始無災害運動 安全パトロール実施要領 A・B
 - ②平成 30 年度年末年始無災害運動実施要領
 - ③平成 30 年業種別死亡災害発生状況（平成 30 年 10 月 31 日現在）
 - ④平成 30 年業種別労働災害発生状況（休業 4 日以上）

(2) その他

当日、同行取材を希望される場合は、12 月 7 日（金）までに上記千葉労働局労働基準部健康安全課（菰田、渡邊）あて、ご連絡いただきますようお願いいたします。

なお、当日の撮影等については、事業場の指示に従っていただきますので、予めご了承ください。

平成 30 年度 年末・年始無災害運動 安全パトロール実施要領 A

主催 千葉労働局、千葉県産業安全衛生会議
日時 平成 30 年 12 月 13 日（木）13：30 ～16：30

1 目的

県内の事業場や労働者の方々に、第 48 回年末年始無災害運動実施要領（別紙参照）に則った労働災害防止対策の徹底を喚起することを目的に、局署職員が千葉県産業安全衛生会議を構成する機関とともに、現場に赴き、合同安全パトロールを実施する。

2 実施者

千葉労働局：高橋局長、北村健康安全課長外 2 名

千葉労働基準監督署：堀内署長、菊池安全衛生課長

千葉県産業安全衛生会議構成機関（下記機関のうち 5～6 機関）

（公社）千葉県労働基準協会連合会、建設業労働災害防止協会千葉県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会千葉県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会千葉総支部、林業木材製造業労働災害防止協会千葉県支部、（一社）日本ボイラ協会千葉支部、（一社）日本クレーン協会千葉支部、（公社）ボイラ・クレーン安全協会千葉事務所、千葉産業保健総合支援センター、千葉県、（一社）千葉県経営者協会、千葉県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、東日本旅客鉄道株式会社、（公社）建設荷役車両安全技術協会千葉県支部、（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会千葉支部

3 パトロール行程

13：15	千葉労働局出発
13：30 頃	JFE スチール(株)東日本製鉄所到着
13：30	進行、パトロール目的説明 ・ 所長挨拶 ・ 局長挨拶 ・ 事業場概要説明（JFE スチール） ・ パトロール行程の説明
14：00	パトロール開始 ↓
16：00	パトロール終了
16：10	質疑応答
16：20	パトロール講評（堀内署長）
16：30	JFE スチール(株)東日本製鉄所出発

4 その他

- (1) パトロール実施者の服装は、ヘルメット、作業服、安全帯（ハーネス型）、軍手、保護メガネ、安全靴長靴又は短靴及び脚絆となります。
- (2) 当日、同行取材を希望される場合は、12 月 7 日（金）までに千葉労働局労働基準部健康安全課（菰田、渡邊）あて、ご連絡いただきますようお願いいたします。
- (3) 撮影等については、事業場の指示に従っていただきますので、予めご了承ください。

平成 30 年度 年末・年始無災害運動 安全パトロール実施要領 B

主催 千葉労働局、千葉県産業安全衛生会議
日時 平成 30 年 12 月 13 日（木）13：30 ～16：00

1 目的

県内の事業場や労働者の方々に、第 48 回年末年始無災害運動実施要領（別紙参照）に則った労働災害防止対策の徹底を喚起することを目的に、局署職員が千葉県産業安全衛生会議を構成する機関とともに、現場に赴き、合同安全パトロールを実施する。

2 実施者

千葉労働局：中山基準部長、渡邊主任外 2 名

船橋労働基準監督署：松崎署長、石井安全衛生課長

千葉県産業安全衛生会議構成機関（下記機関のうち 5～6 機関）

（公社）千葉県労働基準協会連合会、建設業労働災害防止協会千葉県支部、陸上貨物運送事業労働災害防止協会千葉県支部、港湾貨物運送事業労働災害防止協会千葉総支部、林業木材製造業労働災害防止協会千葉県支部、（一社）日本ボイラ協会千葉支部、（一社）日本クレーン協会千葉支部、（公社）ボイラ・クレーン安全協会千葉事務所、千葉産業保健総合支援センター、千葉県、（一社）千葉県経営者協会、千葉県中小企業団体中央会、日本労働組合総連合会、東日本旅客鉄道株式会社、（公社）建設荷役車両安全技術協会千葉県支部、（一社）日本労働安全衛生コンサルタント会千葉支部

3 パトロール行程

12：45	千葉労働局出発
13：30 頃	（株）クボタ京葉工場到着
13：30	進行、パトロール目的説明
	・ 工場長挨拶
	・ 基準部長挨拶
	・ 事業場概要説明（クボタ）
	・ パトロール行程の説明
14：00	パトロール開始
	↓
15：30	パトロール終了
15：40	質疑応答
15：50	パトロール講評（松崎署長）
16：00	（株）クボタ京葉工場出発

4 その他

- （1）パトロール実施者の服装は、ヘルメット、作業服、軍手、保護メガネ、安全靴となります。
- （2）当日、同行取材を希望される場合は、12 月 7 日（金）までに千葉労働局労働基準部健康安全課（菰田、渡邊）あて、ご連絡いただきますようお願いいたします。
- （3）撮影等については、事業場の指示に従っていただきますので、予めご了承ください。

平成30年業種別死亡災害発生状況

(平成30年10月31日現在)

千葉労働局

		平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成29年 同 期	平成30年 H30.10.31	対 同 期 増 減	増 減 率 %
製 造 業	食料品製造業	1		1		2	2		-2	-100.0
	繊維・繊維製品製造業									
	木材・木製品・家具製造業		1							
	紙製造・印刷製本業									
	化学工業	5	1	2	1	1	1		-1	-100.0
	窯業・土石製品製造業		1			1	1	3	2	200.0
	鉄鋼・非鉄金属製造業	1	4	2	3			1	1	
	金属製品製造業		1	3	3			1	1	
	一般機械器具製造業					2	2		-2	-100.0
	電気機械器具製造業									
	輸送用機械器具製造業	1		2				1	1	
	電気・ガス・水道業		1							
	その他の製造業	1	2	1		2	2	2		
	小 計	9	11	11	7	8	8	8		
鉱 業		1	1			1	1		-1	-100.0
建 設 業	土木工事業	2	5	5	3	4	4	2	-2	-50.0
	建築工事業 (木造家屋建設業／内数)	11 (2)	11 -(3)	7 (1)	3	4 (1)	4	4		
	その他の建設業	4	8	3	6	2	2	2		
	小 計	17	24	15	12	10	10	8	-2	-20.0
運 取 扱 貨 物 業	運輸交通業			1		2	2		-2	-100.0
	陸上貨物運送業	9	4	4	6	7	5	2	-3	-60.0
	港湾荷役業		2		1					
小 計		9	6	5	7	9	7	2	-5	-71.4
林 業										
漁 業										
そ の 他 の 事 業	卸売業	2				1	1		-1	-100.0
	小売業	1	3		2	3		2	2	
	医療保健業		1	1						
	旅館業									
	飲食店					1	1			
	ゴルフ場の事業					1	1		-1	-100.0
	清掃・と畜業	1	3	3	1	2	1	2	1	100.0
	(ビルメンテナンス業／内数)			(1)	(1)	(1)		(1)	1	
	上記以外の事業	8	4	6	7	7	5	1	-4	-80.0
	小 計	12	11	10	10	15	9	5	-4	-44.4
計		48	53	41	36	43	35	23	-12	-34.3

※ 1. 毎年の確定は翌年3月末日(年度末)とする。

【平成30年分は平成31年3月31日をもって確定とする】

2. 陸上貨物運送業には道路貨物運送業および陸上貨物取扱業を含む。

業種別労働災害発生状況（休業4日以上）

千葉労働局

区 分 業 種		平成28年・29年の災害 【確定値】				平成29年・30年の災害(同期比) 【平成30年10月末集計】			
		28年	29年	対前年 増減	増減率 %	29年	30年	対前年 増減	増減率 %
製 造 業	食 料 品 製 造 業	344	324	-20	-5.8%	225	283	58	25.8%
	繊維・繊維製品製造業	6	5	-1	-16.7%	3	5	2	66.7%
	木材・木製品・家具製造業	42	33	-9	-21.4%	22	16	-6	-27.3%
	紙製造・印刷製本業	29	29	0	0.0%	22	22	0	0.0%
	化 学 工 業	76	69	-7	-9.2%	50	57	7	14.0%
	窯業・土石製品製造業	45	45	0	0.0%	38	36	-2	-5.3%
	鉄鋼・非鉄金属製造業	40	37	-3	-7.5%	29	27	-2	-6.9%
	金 属 製 品 製 造 業	209	188	-21	-10.0%	119	145	26	21.8%
	一 般 機 械 器 具 製 造 業	44	38	-6	-13.6%	33	21	-12	-36.4%
	電 気 機 械 器 具 製 造 業	21	15	-6	-28.6%	13	10	-3	-23.1%
	輸送用機械器具製造業	27	18	-9	-33.3%	16	18	2	12.5%
	電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	8	10	2	25.0%	5	8	3	60.0%
	そ の 他 の 製 造 業	78	93	15	19.2%	61	81	20	32.8%
小 計		969	904	-65	-6.7%	636	729	93	14.6%
鉱 業		3	4	1	33.3%	3	3	0	0.0%
建 設 業	土 木 工 事 業	138	128	-10	-7.2%	92	102	10	10.9%
	建 築 工 事 業	295	296	1	0.3%	202	184	-18	-8.9%
	木造家屋建設業(内数)	68	57	-11	-16.2%	37	24	-13	-35.1%
	そ の 他 の 建 設 業	125	168	43	34.4%	111	88	-23	-20.7%
	小 計	558	592	34	6.1%	405	374	-31	-7.7%
運 輸 業	運 輸 交 通 業	177	157	-20	-11.3%	123	102	-21	-17.1%
	陸 上 貨 物 運 送 業	801	830	29	3.6%	585	648	63	10.8%
	港 湾 荷 役 業	7	10	3	42.9%	7	4	-3	-42.9%
	小 計	985	997	12	1.2%	715	754	39	5.5%
林 業		10	4	-6	-60.0%	3	5	2	66.7%
漁 業		4	10	6	150.0%	7	8	1	14.3%
そ の 他 の 事 業	卸 売 業	86	100	14	16.3%	73	80	7	9.6%
	小 売 業	621	596	-25	-4.0%	423	438	15	3.5%
	医 療 保 健 業	109	128	19	17.4%	83	77	-6	-7.2%
	社 会 福 祉 施 設	327	367	40	12.2%	228	243	15	6.6%
	ビルメンテナンス業	118	106	-12	-10.2%	73	117	44	60.3%
	旅 館 業	41	66	25	61.0%	51	39	-12	-23.5%
	飲 食 店	246	211	-35	-14.2%	149	136	-13	-8.7%
	ゴ ル フ 場 の 事 業	92	96	4	4.3%	70	91	21	30.0%
	公 園 ・ 遊 園 地	96	133	37	38.5%	105	113	8	7.6%
	清 掃 ・ と 畜 業	119	127	8	6.7%	95	106	11	11.6%
	上 記 以 外 の 事 業	708	659	-49	-6.9%	465	574	109	23.4%
小 計		2,563	2,589	26	1.0%	1,815	2,014	199	11.0%
合 計		5,092	5,100	8	0.2%	3,584	3,887	303	8.5%

- 注) 1. 平成30年発生件数は平成31年4月5日確定予定。
 2. 陸上貨物運送業には道路貨物運送業及び陸上貨物取扱業を含む。
 3. 木造家屋建設業は建築工事業の内数である。
 4. 労働者死傷病報告(様式第23号)に基づく統計である。

平成30年度 年末年始無災害運動実施要領

『みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える 年末年始』

千葉県産業安全衛生会議

実施期間

平成30年12月15日～平成31年1月15日

準備期間

平成30年12月1日～平成30年12月14日

1. 趣 旨

年末年始無災害運動は、働く人たちが年末年始を無事故で過ごし、明るい新年を迎えることができるようにという趣旨で、厚生労働省の後援のもと中央労働災害防止協会が主唱する全国的な運動で、千葉県内では、千葉労働局、各労働基準監督署及び千葉県産業安全衛生会議（下記構成機関）が主催する運動です。

千葉県の労働災害は、長期的には減少傾向をたどっているものの、少子・高齢化の進展や産業・就業構造の変化などを背景に増加の動きが目立ち始め、平成29年は死傷者数、死亡者数ともに前年を上回りました。平成30年（9月末現在）は、死亡者数こそ前年を下回っていますが、死傷者数は前年同期比約6%増で推移するなど、予断を許さない状況となっています。

死傷災害で目立つのは「転倒」「墜落・転落」「動作の反動・無理な動作（腰痛等）」の増加です。高齢労働者が増える今後の動向が懸念される中、ハード・ソフト両面から安全対策を再確認し、転倒災害等を未然に防ぐ必要があります。

一方、健康面では、過重労働等による健康障害、過労死などが深刻な社会問題となる中、ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を重視した「働き方改革」の推進が求められています。また、化学物質については、規制対象物質にとどまらず、危険有害性が不明な化学物質を含めて、ばく露低減措置と教育の徹底が必要となっています。

本年度は「第13次労働災害防止計画」（平成30年度～平成34年度）の初年度に当たり、千葉労働局は、中期的な安全衛生施策の方向性を示す本計画を策定し、5カ年で死亡災害を15%以上減少させるなどを目標として、『Safe Work CHIBA』の下、「一人一人が安全で健康に働ける『ちば』のために」をキャッチフレーズに推進しています。

このような状況の中、職場の安全や労働者の健康を確保するためには、経営者、労働者双方が改めて安全衛生意識を高め、経営トップの強い決意のもとで安全衛生活動の総点検を行い、安全衛生管理体制の見直し、安全衛生教育の徹底を図ることが求められています。

とりわけ年末年始は、慌ただしく、大掃除や機械設備の保守点検・始動等、非定常作業が多くなることから、各事業場、職場においては、作業前点検の実施、非定常作業における安全確認の徹底、転倒等への注意、労働者の健康状態の確認などに努めることが普段に増して重要となっています。

このような趣旨を踏まえ、本年度の年末年始無災害運動は、

『みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える 年末年始』

を標語として展開することとします。

2. 実施事項

(1) 主催者

- ① 各種会合等の機会を利用して趣旨の徹底を図る
- ② 各機関紙、インターネット、報道機関等に広報するとともに、年末年始無災害運動の立看板、ポスター等を掲示し、趣旨の徹底を図る
- ③ 実施要領を実施者に配布し、実効ある運動を展開する
- ④ 安全パトロールを実施する

(2) 各事業場

- ① 経営トップによる安全衛生方針の決意表明
- ② リスクアセスメント及び労働安全衛生マネジメントシステムの導入・定着
- ③ KY（危険予知）活動を活用した非定常作業における労働災害防止対策の徹底
- ④ 機械設備に係る一斉検査及び作業前点検の実施
- ⑤ 安全保護具・労働衛生保護具の点検と整備
- ⑥ フルハーネス型墜落制止用器具（安全帯）着用の義務化を見据えた用具の確認
- ⑦ 転倒、墜落・転落、はさまれ・巻き込まれ災害防止や腰痛予防対策の徹底
- ⑧ 火気の点検、確認など火気管理の徹底
- ⑨ 交通労働災害防止対策の推進
- ⑩ 安全衛生パトロールの実施
- ⑪ 化学物質のリスクアセスメントの実施を含めた化学物質管理の徹底
- ⑫ 年末時期の大掃除等を契機とした5Sの徹底
- ⑬ 年始時期の作業再開時の安全確認の徹底
- ⑭ 過重労働をしない・させない職場環境づくり
- ⑮ 健康的な生活習慣（睡眠、飲酒）に関する健康指導の実施
- ⑯ インフルエンザ等感染症予防対策の徹底
- ⑰ 自然災害等に伴う復旧・復興工事等における労働災害防止対策の推進
- ⑱ 安全衛生旗の掲揚及び年末年始無災害運動用ポスター、のぼり等の掲示
- ⑲ その他安全衛生意識高揚のための活動の実施



「Safe Work CHIBA」をキャッチフレーズに
第13次労働災害防止計画に取り組みましょう！

構成機関

千葉労働局
千葉県
(公社) 千葉県労働基準協会連合会
建設業労働災害防止協会千葉県支部
陸上貨物運送事業労働災害防止協会千葉県支部
港湾貨物運送事業労働災害防止協会千葉総支部
林業・木材製造業労働災害防止協会千葉県支部
(一社) 千葉県経営者協会
千葉県中小企業団体中央会

(一社) 日本クレーン協会千葉支部
(一社) 日本ボイラ協会千葉支部
(公社) ボイラ・クレーン安全協会千葉事務所
(公社) 建設荷役車両安全技術協会千葉県支部
(一社) 日本労働安全衛生コンサルタント会千葉支部
千葉産業保健総合支援センター
日本労働組合総連合会千葉県連合会
東日本旅客鉄道(株)千葉支社